

初期設定シート〔請求入金情報登録〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2023/8/29

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	フ ロ ス テ ィ ン グ	N E X T	匠	推奨
1	基本情報									
2	共通情報	金額端数処理区分	金額を計算する場合の端数処理方法の初期値を設定します。	●四捨五入 ○切上げ ○切捨て	可	〔取引先登録〕の請求情報の初期値をとりませんが、〔請求入金情報〕では使用していません。 〔受注販売情報〕で利用します。	○	○	○	
3		消費税通知方法区分	消費税の計算方法を、設定します。 「伝票単位」の場合、伝票の合計金額に対して、消費税を計算したあと、明細に振り分けます。 「行単位」の場合、伝票の明細毎に消費税を計算し、合計します。	○伝票単位 ●行単位	可	※「締日単位」は将来対応予定です。 〔取引先登録〕の請求情報の初期値をとりませんが、〔請求入金情報〕では使用していません。 〔受注販売情報〕で利用します。	○	○	○	
4		消費税端数処理区分	消費税を計算するときの端数処理方法を設定します。	○四捨五入 ●切上げ ○切捨て	可		○	○	○	
5	伝票関係	伝票番号自動採番	伝票Noの自動採番を設定します。	●する ○しない	可		○	○	○	する
6		伝票番号接頭辞	自動採番する場合、接頭辞を設定します。	○なし ○年度 ●年月	可		○	○	○	年月
7		請求書出力日付警告	〔請求入力〕〔請求明細入力〕〔入金入力〕の発行済みの請求書を削除する警告メッセージを設定します。 「表示しない」の場合、警告メッセージは出力されません。処理を続行します。 「表示する」の場合、警告メッセージを出力します。メッセージのボタンの選択により、処理続行を選択できます。	○表示しない ●表示する	可	メッセージ「この明細は請求書発行済みです。更新してよろしいですか？Yes,No」	○	○	○	表示する
8		得意先締日	〔請求入力〕〔請求明細入力〕の得意先締日を設定します。取引先情報の締日に従った得意先締日を利用する場合、チェックオンします。得意先毎に登録した締日以外では、利用できなくなります。 随時、請求書を出力する場合、チェックオフします。得意先締日はどの日付でも利用できるようになります。	□取引先情報に従う	可	得意先締日は請求年月日として利用します。	○	○	○	チェックオン (取引先情報に従う)
9	残高管理	請求部門集計設定	請求残高の管理単位に請求部門を利用する場合、設定します。 「請求部門を残高集計に含める」の場合、請求残高は、請求部門別得意先別工事に管理できます。 「請求部門を残高集計に含めない」の場合、請求残高は、得意先別工事に管理できます。	○請求部門を残高集計に含める ●請求部門を残高集計に含めない	可		○	○	○	請求部門を残高集計に含める
10	請求管理	請求管理No.	請求書の消込を行う場合、請求管理No.を利用します。 「する」の場合、請求書の消込を行うために、請求管理No.が請求伝票毎に割り振ります。 「しない」の場合、請求書の消込は行いません。	○しない ●する	不可		○	○	○	する

初期設定シート〔請求入金情報登録〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2023/8/29

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	フ ロ ク ス テ ィ ン グ	N E X T	匠	推奨
11		請求管理No. 自動採番	請求管理No.「する」の場合、設定します。 請求伝票に割り振る請求管理No.の自動採番を設定します。	○しない ●する	可		○	○	○	する
12		請求管理No. 接頭辞	請求管理No.「する」で自動採番「する」の場合、設定します。 請求伝票に割り振る請求管理No.の接頭辞を設定します。	○なし ●伝票区分+伝票番号 ○請求書番号	可		○	○	○	伝票区分+伝票番号
13		物販請求入金管理	〔受注販売情報〕を利用し、〔請求入金情報〕で請求入金管理を行う場合、「する」を設定します。 「しない」を設定した場合、〔受注販売情報〕の請求入金管理は行いません。	●しない ○する	可	販売情報システム購入時、利用可能です。	○	○	○	する （〔売上情報〕を利用する場合）
14		請求管理No. タイプ	請求管理No.「する」で接頭辞「なし」の場合に、請求管理No.のタイプを設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有）	可		○	○	○	
15		請求管理No. 使用桁数	請求管理No.「する」で接頭辞「なし」の場合に、請求管理No.の使用桁数を設定します。	14 桁（20桁迄）	不可		○	○	○	
16		入金入力時 管理No.入力方法	〔入金入力〕で入金日と得意先を条件に未消込の請求管理No.を自動展開する機能を利用する場合、設定します。 「手入力」の場合、自動展開する機能は利用しません。 「自動」の場合、自動展開する機能を利用します。	○手入力 ●自動	可		○	○	○	自動
17		過入金チェック単位	〔入金入力〕の請求書消込チェックの単位を選択します。	●得意先単位 ○得意先契約単位 ○得意先情報の請求単位	可		○	○	○	得意先工事単位
18		過入金チェック	〔入金入力〕の請求書消込チェックのメッセージを選択します。 「警告メッセージ」の場合、処理は続行します。 「エラーメッセージ」の場合、処理は中断します。	●警告 ○エラー	可		○	○	○	警告メッセージ
19	請求書関係	請求書番号接頭辞	請求書に出力する請求書番号の接頭辞を設定します。	○なし ○年度 ●年月 ○得意先 or 工事	可		○	○	○	
20		タイプ	請求書に出力する請求書番号のタイプを設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有）	不可		○	○	○	
21		桁数	請求書に出力する請求書番号の桁数を設定します。	10 桁（20桁迄）	不可		○	○	○	
22	ファクリング 関係	ファクリング No.自動採番	ファクリングを利用する場合、設定します。 ファクリング No.の自動採番を設定します。	●する ○しない	可		○	○	○	する
23		ファクリング No.接頭辞	ファクリングを利用する場合、設定します。 自動採番「する」の場合、設定します。 ファクリング No.の接頭辞を設定します。	○なし ○年度 ●年月	不可		○	○	○	年月

初期設定シート〔請求入金情報登録〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2023/8/29

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	フ ロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨
24	請求入力画面	請求書消費税表示優先	〔請求入力〕〔請求明細入力〕の消費税区分、課税区分を自動展開する情報を設定します。 「指定なし」の場合、消費税区分、課税区分は自動展開されません。直接選択します。 「工事コード」の場合、受注工事情報の消費税区分、課税区分が自動展開されます。 「取引先コード」の場合、取引先情報の消費税区分、課税区分が自動展開されます。 「費目コード」の場合、費目情報の消費税区分、課税区分が自動展開されます。 「初期設定」の場合、〔請求入金情報登録〕の消費税区分初期値、課税区分初期値が自動展開されます。	○指定なし ●工事コード ○取引先コード ○初期設定 ○費目コード	可		○	○	○	工事コード
25		消費税区分初期値	請求書消費税表示優先を「初期設定」で設定している場合、設定します。〔請求入力〕の消費税区分の初期値を設定します。	外税 （情報定数一覧表の消費税区分より選択）			○	○	○	外税
26		課税区分初期値	請求書消費税表示優先を「初期設定」で設定している場合、設定します。 〔請求入力〕の課税区分の初期値を設定します。	10 _____%			○	○	○	10%
27		細目単価履歴保持数	〔請求入力〕で利用できる細目単価履歴の出力件数を設定します。	20 (20迄)			○	○	○	
28		請負金額超過チェック	〔請求入力〕〔請求明細入力〕の、請負金額超過チェックを設定します。請負金額と請求金額の合計をチェックします。 「警告」の場合、確認メッセージを出力し、処理続行を選択できます。 「エラー」の場合、エラーメッセージを出力し、処理を続行します。 「しない」の場合、超過チェックは行われず、処理を続行します。	○しない ●警告 ○エラー		警告「請求累計額が請負金額を超過しています。処理を継続しますか? Yes,No」 エラー「請求累計額が請負金額を超過しています。OK」	○	○	○	警告
29		工事請求履歴自動更新	〔請求入力〕〔請求明細入力〕で入力された請求伝票の情報を受注工事情報の請求履歴に更新する場合、設定します。 「する」の場合、受注工事情報に更新します。 「しない」の場合、受注工事情報に更新しません。	○しない ●する			○	○	○	する
30		適格請求書等保存方式	〔請求書発行（適格）〕で出力する請求書を適格請求書等保存方式とする場合、「対応する」を設定します。 施主との契約書や注文等を適格請求書等保存方式と扱う場合、「対応しない」を設定します。	●対応する ○対応しない		「対応する」の場合、請求書毎に消費税額を計算し消費税額として出力します。 「対応しない」の場合、〔適格請求書（適格）〕では、〔請求入力〕〔請求明細入力〕で入力された明細の消費税額を合計し請求書の消費税額として出力します。	○	○	○	対応する

初期設定シート〔請求入金情報登録〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2023/8/29

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	フ ロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨
31		消費税通知方法区分設定方法	消費税通知方法区分の設定方法を設定します。 伝票毎に消費税通知方法を切り分けたい場合は「工事・取引先情報に従う」を設定し、切り分ける必要が無い場合は「伝票単位」または「締日単位」を選択します。	●工事・取引先情報に従う ○締日単位 ○伝票単位		「締日単位」、「伝票単位」を選択した場合、それ以外の通知方法で伝票を登録することはできません。 「締日単位」の場合、伝票の明細毎に消費税を計算し、合計します。 「伝票単位」の場合、伝票の合計金額に対して、消費税を計算した後、明細に振り分けます。	○	○	○	
32	入金入力画面	工事内訳優先	〔入金入力〕にて、工事代金の合計と入金額を一致させて登録する場合、設定します。 「する」の場合、入金された金種の入金額と工事代金の合計が不一致の場合、エラーになり、登録できなくなります。 「しない」の場合、入金された金種の入金額と工事代金の合計が不一致でも、登録できるようになります。	○しない ●する	可		○	○	○	する
33		請求入金管理単位	1つの得意先にたいして複数の支店や部門から請求を行っている場合、「一得意先に複数請求部門」を設定します。 1つの得意先に対して請求部門が限定されている場合「一得意先に一請求部門」を設定します。	●一得意先に一請求部門 ○一得意先に複数請求部門		〔入金入力〕の請求部門の入力方法が変わります。 〔入金入力〕では1つの伝票に1つの得意先となります。 複数の支店や部門から同じ得意先に請求されている場合、複数の請求部門を入力するために「一得意先に複数請求部門」を設定します。	○	○	○	
34		受注金額超過チェック	〔入金入力〕の、請負金額超過チェックを設定します。請負金額と請求金額の合計をチェックします。 「警告」の場合、確認メッセージを出力し、処理続行を選択できます。 「エラー」の場合、エラーメッセージを出力し、処理を続行します。 「しない」の場合、超過チェックは行われず、処理を続行します。	○しない ●警告 ○エラー	可	警告「入金累計額が請負金額を超過しています。処理を継続しますか? Yes,No」 エラー「入金累計額が請負金額を超過しています。OK」	○	○	○	警告
35		工事入金履歴自動更新	〔入金入力〕で入力された入金伝票の情報を受注工事情報の入金履歴に更新する場合、設定します。 「する」の場合、受注工事情報に更新します。 「しない」の場合、受注工事情報に更新しません。	○しない ●する	可		○	○	○	する
36		入金科目自動判定	〔入金入力〕にて、工事代金の科目を自動判定させる場合、設定します。	○しない ●する	可	受注工事情報の完成区分「前期」「計上」で入金日が社内工期終了日以降の場合、完成工事が入力できるようになります。それ以外は未成工事が入力できるようになります。	○	○	○	する

初期設定シート〔請求入金情報登録〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2023/8/29

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	フ ロ ン テ ィ ン グ	N E X T	匠	推奨
37	会社・振込情報									
38	会社情報	印刷区分	請求書に出力する会社情報を設定します。 印影（イメージ）ファイルを利用する場合、「イメージ」を設定します。会社情報に設定した情報を出力する場合、「フォント」を設定します。	●フォント ○イメージ	可	会社情報と振込先情報は、請求部門毎に（請求書自社情報登録）で設定することができます。	○	○	○	
39		印影ファイル	印刷区分「イメージ」を選択した場合、イメージファイルの保存先を設定します。	_____	可	サーバー等、システムを利用する担当者の共有フォルダに保存する必要があります。	○	○	○	
40		会社情報 1	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出力する会社情報を設定します。	_____ (全角20文字)	可		○	○	○	
41		会社情報 2	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出力する会社情報を設定します。	_____ (全角20文字)	可		○	○	○	
42		会社情報 3	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出力する会社情報を設定します。	_____ (全角20文字)	可		○	○	○	
43		会社情報 4	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出力する会社情報を設定します。	_____ (全角20文字)	可		○	○	○	
44		会社情報 5	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出力する会社情報を設定します。	_____ (全角20文字)	可		○	○	○	
45		会社情報 6	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出力する会社情報を設定します。	_____ (全角20文字)	可		○	○	○	
46		会社情報 7	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出力する会社情報を設定します。	_____ (全角20文字)	可		○	○	○	
47	振込先情報	振込先情報 1	請求書に出力する振込先の情報を設定します。	_____ (全角40文字)	可		○	○	○	
48		振込先情報 2	請求書に出力する振込先の情報を設定します。	_____ (全角40文字)	可		○	○	○	
49		振込先情報 3	請求書に出力する振込先の情報を設定します。	_____ (全角40文字)	可		○	○	○	
50		振込先情報 4	請求書に出力する振込先の情報を設定します。	_____ (全角40文字)	可		○	○	○	
51		振込先情報 5	請求書に出力する振込先の情報を設定します。	_____ (全角40文字)	可		○	○	○	

初期設定シート〔請求入金情報登録〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2023/8/29

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	フ ロ ス テ ィ ン グ	N E X T	匠	推奨
52		振込先情報 6	請求書に出力する振込先の情報を設定します。	_____ _____ _____ _____ _____ (全角40文字)	可		○	○	○	
53	科目設定（請求）									
54	自動振替関係	請求自動振替時 貸方消費税区分設定	入力した請求書を（財務情報）に仕訳として連携する伝票の貸方の消費税区分、課税区分の取得先を設定します。 「工事情報もしくは科目情報より設定」の場合、工事が入力されている請求書は工事の受注工事情報より取得し、工事が入力されていない請求書は、請求情報（自動振替先）の科目の科目情報より取得します。 「伝票情報より設定」の場合、請求書の消費税区分、課税区分を取得します。	○工事情報もしくは科目情報より設定 ●伝票情報より設定			○	○	○	伝票情報より取得
55	請求情報 （自動振替先）	未成工事 借方	入力した請求書を（財務情報）に仕訳として連携する伝票の借方科目コードを設定します。請求書の工事の受注工事情報が未成工事の場合に、利用します。	未成工事受入金_____	可	例) 未成工事受入金の科目コード 未成工事の判定は、受注工事情報の社内工期終了日と完成区分で判断されます。	○	○	○	
56		完成工事 借方	入力した請求書を（財務情報）に仕訳として連携する伝票の借方科目コードを設定します。請求書の工事の受注工事情報が完成工事の場合に、利用します。	完成工事未収入金_____	可	例) 完成工事未収入金の科目コード 未成工事の判定は、受注工事情報の社内工期終了日と完成区分で判断されます。	○	○	○	
57		工事以外 借方	入力した請求書を（財務情報）に連携する仕訳の借方科目コードを設定します。工事以外の請求書の場合に、利用します。	未収入金_____	可	例) 未収入金の科目コード 工事以外の請求書の場合に、利用されます。	○	○	○	
58		消費税調整差額 借方	入力した請求書を（財務情報）に仕訳として連携する伝票の借方科目コードを設定します。請求書に複数明細があり、明細の消費税額の合計と、請求書の税抜額の合計額から消費税額を算出（請求書単位に合計金額から消費税を算出）した額が異なる場合に、利用します。	未収入金_____	可	例) 未収入金の科目コード	○	○	○	
59		未成工事 貸方	入力した請求書を（財務情報）に仕訳として連携する伝票の貸方科目コードを設定します。請求書の工事の受注工事情報が未成工事の場合に、利用します。	完成工事高_____	可	例) 完成工事高の科目コード	○	○	○	
60		完成工事 貸方	入力した請求書を（財務情報）に仕訳として連携する伝票の貸方科目コードを設定します。請求書の工事の受注工事情報が完成工事の場合に、利用します。	完成工事高_____	可	例) 完成工事高の科目コード	○	○	○	
61		工事以外 貸方	入力した請求書を（財務情報）に連携する仕訳の貸方科目コードを設定します。工事以外の請求書の場合に、利用します。	兼業事業売上_____	可	例) 売上高、兼業事業の売上高の科目コード	○	○	○	

初期設定シート〔請求入金情報登録〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2023/8/29

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	フ ロ ス テ ィ ン グ	N E X T	匠	推奨
62		消費税調整差額 貸方	入力した請求書を〔財務情報〕に連携する仕訳の貸方科目コードを設定します。請求書に複数明細があり、明細の消費税額の合計と、請求書の税抜額の合計額から消費税額を算出（請求書単位に合計金額から消費税を算出）した額が異なる場合に、利用します。	雑収入_____	可	例) 雑収入の科目コード	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
63	科目設定（入金）									
64	自動振替関係	代表工種コード	〔原価情報登録〕の工種別原価管理「する」の場合、設定します。 〔請求自動振替〕〔入金自動振替〕で作成する仕訳に登録する工種コードを設定します。	() 工種コードを利用			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
65		入金連携	入金入力で入力した入金伝票を〔財務情報〕へ連携するタイミングを設定します。 「一括連携」の場合、〔入金自動振替〕で連携します。 「随時連携」の場合、入金入力の登録と同時に連携します。	<input type="radio"/> 一括連携 <input checked="" type="radio"/> 随時連携			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	随時連携
66		JV工事連携	〔JV情報〕を利用している場合に設定します。 入金入力で入力したJVスポンサー工事の入金伝票を〔JV情報〕へ連携するタイミングを設定します。 「一括連携」の場合、〔本体会計伝票取込（入金）〕で連携します。 「随時連携」の場合、入金入力の登録と同時に連携します。	<input checked="" type="radio"/> 一括連携 <input type="radio"/> 随時連携			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	一括連携
67		摘要設定	入金伝票の摘要の入力方法を設定します。 入力された摘要は、〔財務情報〕に連動した入金伝票の摘要になります。 「固定」の場合、〔入金自動振替〕にて摘要を入力します。1回の処理につき、1種類の摘要になります。摘要を利用しない場合に設定します。 「伝票単位」の場合、〔入金入力〕にて伝票単位で摘要を入力します。 「科目単位」の場合、〔入金入力〕にて科目単位で摘要を入力します。 「工事単位」の場合、〔入金入力〕にて工事内訳単位で摘要を入力します。	<input type="radio"/> 固定値 <input checked="" type="radio"/> 伝票単位 <input type="radio"/> 科目単位 <input type="radio"/> 工事単位			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	工事単位
68	入金区分	現金	入金伝票の現金の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の現金の項目名を設定します。	現金_____ 現金_____（項目名 全角10文字）	可	例 現金、仮受金の科目コード	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
69		振込	入金伝票の振込用の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の振込額の項目名を設定します。	当座預金_____ 預金_____（項目名 全角10文字）	可	例 当座預金、普通預金の科目コード	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

初期設定シート〔請求入金情報登録〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2023/8/29

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	フ ロ ス テ ィ ン グ	N E X T	匠	推奨
70		手形	入金伝票の受取手形の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の受取手形額の項目名を設定します。	受取手形 _____ 受取手形 _____（項目名 全角10文字）	可	例 受取手形の科目コード	○	○	○	
71		ファクタリング	入金伝票のファクタリングの科目コードを設定します。 〔入金入力〕のファクタリングの入金額の項目名を設定します。	_____（項目名 全角10文字）	可	例 電子債権の科目コード	○	○	○	
72		でんさい	入金伝票の電子債権の科目コードを設定します。 〔入金入力〕のでんさいの入金額の項目名を設定します。	_____（項目名 全角10文字）	可	例 電子債権の科目コード	○	○	○	
73		小切手	入金伝票の小切手の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の小切手の入金額の項目名を設定します。	_____（項目名 全角10文字）	可	例 現金の科目コード	○	○	○	
74	値引・相殺区分	相殺	入金伝票の相殺の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の相殺の入金額の項目名を設定します。	_____（項目名 全角10文字）		例 未成工事支出金、雑費の科目コード	○	○	○	
75		諸経費	入金伝票の諸経費の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の諸経費の入金額の項目名を設定します。	_____（項目名 全角10文字）		例 雑費の科目コード	○	○	○	
76		振込料	入金伝票の振込料の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の振込料の入金額の項目名を設定します。	_____（項目名 全角10文字）		例 通信費の科目コード	○	○	○	
77		値引	入金伝票の値引きの科目コードを設定します。 〔入金入力〕の値引きの入金額の項目名を設定します。	_____（項目名 全角10文字）		例 雑費の科目コード	○	○	○	
78	その他入金区分	その他入金区分1	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	_____科目 _____（項目名 全角10文字） ○入金 ○相殺 ○値引			○	○	○	
79		その他入金区分2	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	_____科目 _____（項目名 全角10文字） ○入金 ○相殺 ○値引			○	○	○	
80		その他入金区分3	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	_____科目 _____（項目名 全角10文字） ○入金 ○相殺 ○値引			○	○	○	
81		その他入金区分4	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	_____科目 _____（項目名 全角10文字） ○入金 ○相殺 ○値引			○	○	○	

初期設定シート〔請求入金情報登録〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2023/8/29

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	フ ロ ス テ ィ ン グ	N E X T	匠	推奨
82		その他入金区分 5	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	科目 _____ (項目名 全角 10 文字) ○入金 ○相殺 ○値引			○	○	○	
83		その他入金区分 6	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	科目 _____ (項目名 全角 10 文字) ○入金 ○相殺 ○値引			○	○	○	
84		その他入金区分 7	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	科目 _____ (項目名 全角 10 文字) ○入金 ○相殺 ○値引			○	○	○	
85		その他入金区分 8	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	科目 _____ (項目名 全角 10 文字) ○入金 ○相殺 ○値引			○	○	○	
86		その他入金区分 9	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	科目 _____ (項目名 全角 10 文字) ○入金 ○相殺 ○値引			○	○	○	
87		その他入金区分 10	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	科目 _____ (項目名 全角 10 文字) ○入金 ○相殺 ○値引			○	○	○	
88	入金情報 (自動振替先)	未成工事	入金伝票の工事代金の科目、資金繰コードを設定します。 〔入金入力〕の工事内訳の未成工事の項目名を設定します。	() 借方資金繰コードを利用 未成工事受入金 _____ _____ (項目名 全角 10 文字)		例 未成工事受入金の科目コード	○	○	○	
89		完成工事	入金伝票の工事代金の科目、資金繰コードを設定します。 〔入金入力〕の工事内訳の完成工事の項目名を設定します。	() 借方資金繰コードを利用 完成工事未収入金 _____ _____ (項目名 全角 10 文字)		例 完成工事未収入金の科目コード	○	○	○	
90		工事以外	入金伝票の工事代金以外の科目、資金繰コードを設定します。 〔入金入力〕の工事内訳の工事以外の項目名を設定します。	() 借方資金繰コードを利用 未収入金 _____ _____ (項目名 全角 10 文字)		例 未収入金の科目コード	○	○	○	
91		JV工事	入金伝票のJVスポンサー工事の工事代金の科目、資金繰コードを設定します。 〔入金入力〕の工事内訳のJV工事の項目名を設定します。	() 借方資金繰コードを利用 _____ (項目名 全角 10 文字)		例 未収入金の科目コード	○	○	○	
92		売掛金	入金伝票の売掛金の科目、資金繰コードを設定します。 〔入金入力〕の物販内訳の売掛金の項目名を設定します。	() 借方資金繰コードを利用 _____ (項目名 全角 10 文字)		例 売掛金の科目コード 物販請求入金管理を使用する場合に、利用可能です。	○	○	○	
93		消費税調整差額	入金伝票の消費税調整差額の科目、資金繰コードを設定します。 請求書作成時に複数明細があり、明細の消費税額の合計と、請求書の税抜額の合計額から消費税額を算出（請求書単位に合計金額から消費税を算出）した額が異なる場合の差額を調整する科目を設定します。	() 借方資金繰コードを利用 雑収入 _____ 消費税調整差額 _____ (項目名 全角 10 文字)	可	例 雑収入の科目コード	○	○	○	